

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

THE LIONS

ECHO

エコー



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2014-2015

Vol.2
2014



2014～2015年度国際テーマ

ハイライト：誇りを高める



331-C地区 ガバナーズローガン 2014～2015

《今こそ「原点回帰」。心を一つに動いてみませんか!》 **To one heart !**



キャビネット会議開催

■日時：2014年7月12日(土)・13日(日)

■場所：函館五島軒本店芙蓉の間

本年度、第1回目のキャビネット会議が7月12日(土)・13日(日)、函館五島軒本店において地区役員、構成員合わせて72名の出席のもと開催された。



前々日の10日(木)にカナダのトロント国際大会から帰国したばかりのガバナー他役員も一息つく暇もなく非常にハードな日程の中、初日の事前会議では、今期のガバナーズローガン及び活動基本方針の説明、各役員、委員長の本年度の活動方針、豊富等、それぞれ活発な討議が交わされた。

続いて懇親会では1回目ということもあり各役員同士の交流を深め、この1年間、ガバナーを支えていくことを約束して初日が無事終了しました。

翌日の本会議では午前9時から始まり、審議事項もスムーズに進行し、予定より30分くらい早目に終わり、最後に高橋前地区ガバナーから、後藤忍L(東日本GM Tコーディネータ)と茂尾実L(ライオン誌日本語版委員長)の二人にねぎらいの言葉があり、すべての日程が無事に終了した。



ガバナー公式訪問御礼



331C地区ガバナー
L松浦 則雄

331C地区52ライオンズクラブメンバーの皆さま方には、ガバナー就任以来公私にわたりまして、大変お世話なりまして心より御礼申し上げます。

7月1日から開催されたカナダトロントにおける国際大会から帰国して、7月12日と13日の第1

回目のキャビネット会議を開催。17日に八雲町で第4R第2Zの4クラブ合同公式訪問を皮切りに、9月6日に第1R第1Zの3クラブである奥尻島を最後に、12カ所のガバナー公式訪問を無事終了しました。この間すべての公式訪問会場で、約1000名あまりのライオン同志からよせていただいた、心優しく心温まるご声援に対して、あらためて心より御礼とともに感謝申し上げます。

おかげ様で私のガバナー方針である、『今こそ原点回帰。心を一つに動いてみませんか!』を沢山のメンバーが、キーワードである「心」意気を感じて、本当に力いっぱいご支援とご協力を賜っている姿を痛感。感激と感動すると同時に、心底から感謝の気持ちで溢れかえっております。

これからガバナー賞味期限の約9カ月間で、第2回目以降のキャビネット会議をはじめ、各種委員会によるセミナーと研修会が目白押しです。函館キャビネットのプロローグであるガバナー公式訪問終了を機会に、第2コーナーの各種事業に対しても、今まで以上のご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。尚、キャビネット会議及びガバナー公式訪問アラカルトを、「ガバナー東奔西走記」でご賞味くだされば幸いです。

《東奔西走記》其の4

【帰国一声キャビネット会議】

カナダから帰国するや否や、7月12日キャビネット会議でガバナーのデビュー戦だ。国際大会出発前に資料を一読、会議のシナリオをイメージしたものの、本番直前まで緊張感がみなぎった。

カーンカーン、思いきり鳴らした開会ゴング。その瞬間、不思議な事になぜか妙な安堵感。【今こそ原点回帰。心を一つに動いて見ませんか!】スローガンを発声した途端に、すべてが勢いついて、思い通り所信表明できた。

2日目の本会議では質疑応答にも、殆ど気負いもなくスラスラ回答できた。この秘訣は役員こぞって、初心者マークのガバナーを、思いやる心が応援歌に聞こえた事に尽きる。経験者のみぞ知る、エレクトセミナーとトロント大会の臨場感を、つぶさにアナウンスできる事はガバナー冥利に尽きる。

【苦小牧白鳥大量10名新入会例会編】



8月6日苦小牧白鳥クラブの入会式に出席した。7月10日苦小牧地区ガバナー公式訪問の席上、和嶋幹事より一気に10名の新入会予定があるので、例会出席できませんか?小生は二つ返事で快諾して出席の運びになった。前代未聞だと思ふ大量入会式もさることながら、単一クラブでガバナーお披露目する事のサプライズに血が騒ぎました。

司会者の例会開幕合図と同時に、10名の新メンバーが続々、堂々入場行進。次いで新ライオンをスポンサーが紹介して、入会挨拶セレモニーする約1時間の入

会式は小生のライオン人生では、全く初体験の、正に圧巻の一語に尽きる劇的なシーンだった。

全国のライオンズクラブが、会員増強に苦戦を強いられている現状、ライオン1人ひとりの意識いかんで増強結果を出した成功例そのものです。あっ晴れです。勢いついてまだ数名入会見込みあるとのことですよ。

成功の理由は、特に役員を中心として以前から、事あるごとに入会候補者をリストアップして、ライオンズクラブの宣伝をし続けた『普段のち密な活動結果』が奏功した様です。「レジェンド苦小牧白鳥」ではなく、論より証拠ここにあり。うれしさのあまり、天にも昇る気持ちで、心温まる苦小牧メンバーさんのエスコートで、苦小牧繁華街を夜更けまで市場調査に没頭したひと時でした。感謝感激。

《東奔西走記》其の5

【八雲でガバナー公式訪問デビュー戦】

7月17日八雲を皮切りに、いよいよガバナー公式訪問の行脚が開幕した。副地区ガバナー時代に2度お邪魔した事から、顔なじみのライオンが多いものの、トップマネジメントであるガバナーとしての躍動感が奏功して、己の話しに熱気がこもる。

例会事前懇談会に参加した役員の方々から、メンバー増やします、エールが口々に溢れ返る様相に感涙した。小生にとってこれから始まる旅の、すべての出来事にも勝る何よりのご祝儀だ。

4クラブ合同例会でガバナー方針の演説と新入会バナー伝達など絶好調な進行のあと、ゲーム交えた懇親会。さらには、二次会で盛



り盛りてんこ盛りのバカ騒ぎ。涙がちよちよぎれるほど、公式訪問デビュー大成功に酔いしれたひと時だった。

■参加LC:八雲・森・砂原・鹿部LC



【ガバナー公式訪問 苫小牧編】

19日ガバナー訪問2カ所目、高橋前ガバナーの聖地、苫小牧地区公式訪問だ。ガバナー就任直前まで、副ガバナー時代の親分。実家に里帰りする、心ウキウキ爽快気分。我が家近づくにつれ、はやる気持ちを抑えながらの本番入り。



事前会議終了後は、予想通りのウエルカムコール?に、天にも昇る心地で堂々入場行進。半数のライオンは顔なじみの面々。馴れ合いの境地に歯止めをかけながら、ガバナースローガンの演説をアナウンス。

懇親会から?次会まで、前ガバナーのエスコートで、過ぎ去る時間を忘れて、スナック・居酒屋に神出鬼没状態。やはり持つべきものは親分なり哉。

■参加LC: 苫小牧・苫小牧中央・苫小牧ハスカップ・苫小牧白鳥LC

【ガバナー公式訪問 小樽編】



24日ガバナー訪問3カ所目、小樽地区公式訪問の役員事前会議は、盛り沢山の質疑応答。静寂で声無き会議より、質疑の中味はともあれ活性化の第一歩哉。4クラブ合同例会でガバナー方針アナウンス。懇親会に突入、入会式、バナー交換。アトラクションあり、ゲームあり。故石橋元国際理事を輩出した名門ライオンズクラブ本拠地。次期ガバナーのおひぎ元だけに、元気印のラ

イオン多数。

■参加LC: 小樽・小樽中央・小樽うしお・小樽グリーンLC

【ガバナー公式訪問 余市編】

25日ガバナー公式訪問4カ所目、余市合同例会。午後4時開始の役員懇談会まで時間たっぷり。吉田ZCが懇切丁寧に観光ガイド。マッサンのニッカ工場。余市クラブの華々しい、アクト史跡巡り。アユ弁当をご馳走様。すっかり負んぶに抱っこ状態。



ニッカ工場のレストランでの4クラブ合同公式訪問は2人の入会式。ウイスキーの香り漂う会場で、日頃から参加クラブ同志の深い親交振りが垣間見られる、和気あいあいの懇親会も無事終了。当番の余市クラブ会長さんの案内で、余市繁華街に馳せ参じた。

カラオケ出番の隙間もなく、メンバー同志ライオンズ談議に花が咲き、2件目のお店でもミスター&ミセスライオンがライオン物語に喧々諤々。

尚、この日表敬訪問した、余市町役場の嶋保町長が新入会しました。感謝感激です。

■参加LC: 余市・倶知安・京極・ニセコLC

【ガバナー公式訪問 寿都編】

26日ガバナー訪問5カ所目、寿都地区合同例会。公式訪問行脚では始めて、折からの暴風雨の悪天候の中、会場である町民センターに到着。3クラブ役員事前会



議で、岩内・寿都・黒松内の三役が、ガバナー方針を聞く姿勢があまりの謹厳実直さに、つつい斎藤会長と目と目の「アイコンタクト」。「私のガバナーズローガンは?」と尋ねたところ直立不動で、「今こそ原点回帰。心を一つに動いてみませんか!」と見事に発表。泣きたいくらいの感動物語りサプライズ。

寿都漁港、フィッシャーマンズワーフの懇親会開始時にはピタリと雨上がり。まるでサンフランシスコ湾岸みたい(テレビで見ました)、オシャレなパーティ雰囲気。少し前、暴れまくった、あの嵐がまるで嘘みたい。いつも晴れ男の小生の念仏効き日あり?2次会では斎藤会長の独壇場。パワーをもらいました。それにしても平安ホテルの磯ラーメンが美味しすぎて癖になる。

■参加LC:寿都・黒松内・岩内LC



【ガバナー 公式訪問 鶴 川編】

8月1日、ガバナー訪問6カ所目、鶴川地区3クラブ合同公式訪問。町営温泉むかわ四季の風ホテルの、

隠れ穴場人気から、他府県ナンバーのキャンピングカーが20数台集結。茨木から来たキャンパーの一人。

ホテル正面、ガバナー公式訪問の垂れ幕を見て「僕も333地区のライオン」と間髪いれず名も知れない、彼氏の言葉に、やはりライオンズは全国版だと感心した。

この日は30度以上の猛暑。公式例会会場は冷房設備ナッシング。窓を全面開放したものの、生温かい風が流入、全身ほとばしる汗で「熱気ムムン」。情熱いっぱいの皆様との公式訪問に感謝、と思わずアドリブ挨拶。天然チップの刺身は口にとろけて美味そのもの。鶴川はノーベル賞受賞者、鈴木章北大教授の生誕地です。

■参加LC:鶴川・早来・厚真LC

【ガバナー公式訪問 門別編】

2日ガバナー訪問7カ所目、門別合同例会。鶴川から20分の距離。途中門別競馬場を見学。あいにく週末は定休日につき、レース場で競走馬を調教する騎手を目の当たりにしただけ。3クラブ役員懇談会までの午後4時まで、静内から日高を経て新冠まで後藤L渡辺Lとドライブ。お昼は素敵なお店のお勧めで食した、10割り蕎麦が乙だった。レコード所蔵日本一?的なレコード館で、「シルビーバルタン・ポールモーリア・イブモンタン・フランク永井・田端義夫」などなど、和製、洋楽「あの顔この顔ジャケット」。さかのぼる歴史を蘇らせるコレクションに、我ら一同ただサプライズ。

例会1時間前にW委員長が「鶴川に靴を忘れた」事を発覚。いつもながらW氏の言動、本番直前決まって何かが起きるジンクス。受け取りに急ぎ鶴川のホテルまで往復40分。宿泊ホテルにお迎えの車に乗り込み、滑り込みセーフで体育館並みの会場に到着、事無き。

懇親会の町長あいさつで、海拔37メートルでも耐震工事とヘリポート工事完備。しっかりした防災対策に脱帽。門別の門別幹事お世話様。

門閥繁華街のお店で、函館出身の教育長。郵便局長。親族と友人が千歳町と桔梗町。小生の函館と縁もゆかりもある、ライオンがゴッソリ多い事。会長が手塩にかけたナメコをいただき、絶品美味そのもの。感謝します。

■参加LC:門別・静内・新冠LC





【ガバナー公式訪問 木古内知内編】



8月8日ガバナー訪問8カ所目、木古内知内地区合同訪問。予定より1時間前に会場の知内町民会館に到着。3年前のZC時代

に通いなれたご当地のため、顔なじみのメンバーがいっぱい。クラブメンバーと、我がキャビネット3役メンバーと、世間話に咲いた「花」で溢れんばかりのこぼれ花。

午後4時からの3クラブ役員懇談会は定刻通り開始。北島会長からの差し入れ極美味(ごくうま)シュークリームをほおぼりながら、いつもお決まりのガバナー方針をアナウンス。次いでクラブ会長から抱負を発表してもらったら、(通常は2時間)短縮した所要時間いっぱい、1時間10分があっという間に経過した。

引き続き例会では新入会員の入会式と、廣瀬前幹事の増員アワード贈呈。場所を移して懇親会。「大枚はたいて買った?」ラッキーカードを手に、地元産の米あり、ニラあり、和牛など盛り沢山の景品ありの、大ビンゴゲームで大盛り上がり。小生は当選した塩カステラとアイスコーヒーで朝食、生地がまったり、口の奥まで滑り込むたびに製造元の北さんの顔が忍び寄った。

帰り際、メンバーのスナックで結集したクラブの面々と、函館に帰る時間を忘れるほど、懇親会でしゃべり足りない話題の続きに談笑。近日中に再会を約束して、地元メンバさんの席を離れました。

■参加LC:木古内知内・松前・福島LC

【ガバナー公式訪問 室蘭編】

9日ガバナー訪問9カ所目、8クラブ合同公式訪問は、焼き鳥、カレーラーメンのメッカ室蘭。神社に隣接する中嶋蓬来殿が会場。3年前にZC時代、渡辺Z委員ともども1年間出向してきた懐かしい場所だ。

第5Rの8クラブ合同だから、すべての公式訪問中、最大の参加者数だ。事前会議のクラブ三役はガバナ

一方針を話す間、いつになく真剣なまなざしで小生もつい、力が入ってしまった。会議直前洞爺湖クラブから、新入会員の例会承認をとりたいとの要望。うれしい悲鳴だ。

お待ちかね懇親会では地元室蘭工大ジャズバンドのBGMで、会場が熱気ムンムン「ガバナー歓迎ムード一色?」に包まれて、テーブル挨拶まわりに小生も笑顔こぼれて、ついつい乗りまくりました。

■合同例会参加LC:室蘭・室蘭北斗・室蘭東・登別・白老・登別中央・洞爺・伊達LC



【ガバナー公式訪問 函館編①】

22日ガバナー訪問10カ所目、8クラブ合同公式訪問の当番クラブが函館グリーンクラブ。ホテル法華クラブを会場で、これまで遠隔地から行脚した公式訪問も、いよいよ地元に戻ってホッと安堵感。

8クラブ三役との事前会議も、ガバナー方針に対する意見が散見されたが、すべて協力的なバックアップ体制と、函館CABに対する力強いエールに終始。

ガバナー出身母体の地元である、心強さを実感しました。公式訪問例会終了後の懇親会も、あちらこちら



に面識あるライオンとの会話を交わしている間に、制限時間いっぱいのお開き」。

■参加LC:函館グリーン・函館東・函館中央・函館海峡・南茅部・上磯・函館元町・函館臥牛LC

【ガバナー公式訪問 函館編②】



23日ガバナー公式訪問11カ所目、函館五島軒で4クラブ合同の公式訪問。

地元凱旋シリーズ2日目。いよいよガバナーの出身クラブと、ホストクラブ大集合の訪問。4クラブ三役事前会議から合同例会、懇親会まで、あまりにも実家、はたまた親戚気分で、ガバナー方針をアナウンスしました。

その結果、とりとめのない内容を吐露したかも知れない事に、懺悔の気持ちが否めません。本件、小生のキーワード、「心」温まる、楽しい我が家に「心地よさ」を感じた事でご容赦願います。

石渡函館すずらん会長の歓迎あいさつで、16年前に、「石渡会長と毎朝ウォーキングで顔合わせした際に、いつでも松浦Lが元気印にあいさつした」エピソードを耳にして、すっかり思い出深い話に、ノスタルジックな気分になりました。

前日の4R合同例会同様、ガバナーおひざ元の4クラブだけあって、さすが、一点の曇りもないくらい、全面的な応援している雰囲気を実感しました。

■参加LC:函館・函館北斗・函館巴・函館すずらんLC

【ガバナー公式訪問 奥尻編】

9月6日ガバナー訪問12カ所目の最終日、C地区ガバナー公式訪問史上、初めての奥尻島で3クラブ合同公

式訪問開催。本所第2副地区ガバナー及び後藤幹事と一緒に、函館空港から奥尻空港に向けて一路離陸した。わずか所要時間30分。江差から奥尻までフェリーで約2時間50分かかるのに比べると雲泥の差。

おかげで事前会議までのぼっかり空いた時間、竹内会長と鴈原前会長の案内でバキンバキンの「イカ刺し定食」をほおばり、島めぐりガイドをしていただいた。あの大震災から21年間、町並みはすっかり蘇った様子を垣間見て、全島民こぞって復興努力に勤しんだ努力に対する敬意を表して止みません。

定刻の午後4時から町商工会事務局でクラブ三役懇談会、合同例会開催。紺谷RCによるガバナー紹介が、あまりにも面白すぎて笑いを誘ったあとの、ガバナー方針「演説」も集大成と言う事もあり、ついつい自分だけの「話に花が咲きすぎた」感が否めません。

お待ちかね、寿司屋さんに場所を変えた懇親会は竹内会長のウイサーブで開会。座卓の宴会のため、10数人のメンバーと、どっかり座り込んで話し込んでいるうちに、気がつけばあつという間の、1副地区ガバナー時代の昨年に引き続き奥尻巡りもいよいよ佳境に入り、鴈原前会長によるお開きのローア。

付録:翌日飛行機出発までの午前中、真柄RCによるアイデアで、奥尻・江差・北檜山合同パークゴルフ大会を企画。背広姿に革靴をはいて炎天下の中、汗びっしり、和気あいあいの雰囲気です。12ホールを回った。ガバナー訪問最終回、本当に楽しい思い出に感謝感激です。

■参加LC:奥尻・江差・北檜山LC





「家族会員」をを考えてみませんか?

ライオンズクラブ331-C地区
GMTコーディネーター L坂本 誠一

家族会員制度は、2007年にスタートした無期限のプログラムですが、当初の目的は家族(夫婦)としてライオンズクラブに入会したくても、会費が高くて二人分のお金が払えず、一緒に参加したくても時間的制限がある等の理由でなかなか入れない。こうしたライオンの救済措置として「家族会員プログラム制度」が出来たのです。すなわち、この主旨に賛同してくれたライオンを増やして行こうと言う考えでした。

ところが会員増強を、家族会員に頼るあまり、いろいろな意見が飛び交っております。皆さんから良く聞く言葉が、「家族会員より正会員や女性会員を増やすことが優先で、家族会員は二の次だ!」とか。うちのクラブは、「家族会員制度はいっさい取り組まない!」とか。さらには、いくら山田国際第一副会長やガバナーが「家族倍増」を呼びかけても、誰でも良いから増やせば良いという、何でも有りだと誤解されるような言動が独り歩き、各クラブの中から「千差万別な疑問の声」が聞こえてきます。

私たちGMTは、「家族会員制度」のもと会員増強に取り組んでいますが、「一般正会員(女性会員含む)の勧誘」と「家族会員の増強」を分けて考えております。一般正会員の勧誘は、会員の叡智と努力でライオンズクラブの奉仕の素晴らしさを地域に伝えていく事だと思っております。一方、家族会員の増強は、正会員の方々が家族を巻き込んで、「家族と共に、奉仕の素晴らしさを味わい」、それを外に向けて発信して行く事だと思っております。私たちGMTは「家族と共に、奉仕を!」を謳い文句に邁進して行きたいと思っておりますので、会員皆様方の深いご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【参 考】

6月30日現在の日本の会員数は113,602名、家族会員は19,117名(16.83%)。

331-C地区は、9月現在、会員数1,835名、家族会員は188名(10.25%)です。

LCIFへクラブ献金のお願い

第一副地区ガバナー
LCIF地区コーディネーター L佐々木 忠康

メンバーの皆さん、日頃より地域のためライオンズクラブの活動に邁進していると思います。

皆さんもご存知の通り、ライオンズクラブが単クラブで出来ない人道支援のために設置されたLCIFも、約1万件、総計約800億円の交付金を拠出し、世界各地に支援をしてきました。

地域のACTや、あらゆる事案への拠出金は当然ラ

イオンズの奉仕という趣旨を踏まえての使命感として大事なことでしょう。そのうえでクラブ献金と称する私達の総意が単クラブでは出来ない人道支援を担い、世界に羽ばたくライオンズクラブの一員として行動することに繋がると確信します。

どうか意のあるところをお含みいただき、クラブ献金をお願いをいたすところです。

快進撃を続ける洞爺ライオンズ

有珠山噴火(平成12年3月31日)を契機に、40名いたメンバーが12名迄激減。クラブ消滅の危機感を募らせた、数名のライオンが一念発起。現在、見事なりバイバルプランで6倍強の会員増強を計り、C地区最大規模のクラブを復元した。正に【その時歴史が動いた】論より証拠ここにあり。

このたび例会参加した小生は、現ジョープレストン国際会長テーマである『一人が一人を勧誘する』ASK1を、6年前から実践した結果の大成功例を目の当たりにして、洞爺ライオンズが永遠に不滅だったなぞが解けた。

落ち込んだ当初は、地元基幹産業のリーダーである、(当時会長)大久保ライオンのマンパワーで20名程度迄確保。しかしその後の在籍会員はもとより、再入会した元メンバーこそって呼び活動に大奮闘を重ねた。

特にJCのOBやロータリークラブ現旧会員を積極的に取り込み、40名から50名に達すると洞爺、虻田、伊達地区への、ライオンズクラブの知名度アップ現象が奏功して、過去7年間の瞬く間に74名の大台が実現した。

私事、ガバナー松浦Lが例会訪問した17日にも3名の入会式があり、銀行支店次長と札幌か

ら単身赴任中の採石会社社長。など普段から緻密な勧誘アクション結果と言う事で、為せば成る何事もと、意気揚々と自慢そうに?語ってくれたスポンサーに、ただただ頭が下がる思いでした。

例会終了後、2、3、4次回でお邪魔した(クラブメンバー)スナックママさんから、只今、声掛け中の自営友人が近々入会します、とうれしい報告。まだまだ快進撃は続く洞爺ライオンズクラブは、100人が射程距離だという異口同音の決意を耳にして、翌日斎藤ライオンのお迎えマイカーを経由して9時22分発のスーパー北斗に乗り込んだ。車中、前日ひと晩の、あの素晴らしい出来事に、一人ニヤケ顔が止まらず五稜郭駅に到着。感謝感激。



第2R・第2Z 小樽中央ライオンズクラブ認証55周年

- 開催日時：2014年9月20日(土)
- 開催場所：グランドパーク小樽 5F樹林の間

さわやかな秋空の快晴のもと、小樽中央LC(会長:L稲村宗彦)の認証55周年式典がベイエリアにあるホテルグランドパーク小樽で行われた。港には豪華客船ダイヤモンドプリンセス号が停泊し、運河沿いにはたくさ

んの観光客でみちあふれていた。午後4時から式典が始まり、稲村会長の歓迎の挨拶の後、若宮小樽市長、ガバナー、スポンサークラブ会長の祝辞があり、記念アクトとして、新築中の新小樽市立病院へ1階ホール正面に大型時計「やすらぎ」が寄贈された。

祝賀会では小樽ならではの寿司、カニ等新鮮な海の幸が振る舞われ出席者全員、大満足の様子であった。アトラクションでは小樽商科大学の学生による「よさこい



クラブ周年訪問・記録

ソーラン」や、普段あまりお目にかかれ
ない「タヒチアンダンス」などが披露
され、ガバナー、キャビネット幹事も
一緒に踊りに加わり、大変な盛り上が
りを見せた。最後に実行委員長であ
る安川Lの方から、55周年ということ
で2リジョン以外には案内を出さな
かった経緯と、2リジョン管内12クラブ
すべての出席をいただいたこと、さら
に遠路はるばる来道した姉妹クラブの
「鹿児島さつまLC」「加古川中央LC」
両クラブに対するお礼の言葉でお開
きとなった。歴史の街、小樽にふさわ
しい伝統と気品のある素晴らしい式
典であった。



第5R・第1Z 厚真ライオンズクラブ認証40周年

- 開催日時：2014年9月13日(土)
- 開催場所：厚真町総合福祉センター

前日まで札幌、苫小牧、白老など胆振管内にもたらした大雨の影響で、当日の天候が心配でしたが、まるで厚真LCの周年行事を祝うような素晴らしい見事な快

晴のもと、姉妹クラブの岩手県332-Bから前沢LC(会長L千田孝一)16名が当日フェリーで苫小牧に到着。又、キャビネット地区役員・構成員14名を含む19クラブ計162名が出席。

厚真町総合福祉センターで行われた。式典が終わり、祝賀会が始まる直前に会場の駐車場で「餅まき」が行われ、ガバナーと、スポンサークラブである苫小牧LC会

長(L小野操一)、厚真LC会長(佐藤秋夫)の3人がやぐらの上から約100キロの餅(1袋2個入れ)をまき、出席者全員で右往左往して懸命に餅を拾う姿が非常に楽しそうで印象的でした。また、祝賀会の中で地元の「厚真町太鼓保存会」の若いメンバー(最年少3歳)による演奏も見事でアンコールの声がかかるほどかわいらしいなごやかな雰囲気でした。



2014年331複合地区サマーキャンプ

331-C地区 YCE副委員長 末永玲子
イタリア2名、フィンランド1名、ベルギー1名、オランダ1名、ドイツ1名、台湾2名、合計8名のYCE生たちと北海道教育大学函館校の学生11名の参加で下記のように開催されました。

- 日 程：2014年7月23日(水)～7月28日(月)
- 場 所：北海道立森林体験活動支援施設ネイバル森(7/23～26)
函館大沼グリーンピア(7/26～28)
- 解散式：札幌(次のホストファミリーに引き渡し)

開所式では331-C地区ガバナーL松浦、キャビネット幹事L後藤にもご参加頂き、その上ケーキまでご持参頂きありがとうございました。



学生たちは英語でコミュニケーションをとり、直ぐ仲良くなり本当に楽しそうでした。ここには国境はありませんでした。日本文化体験を喜び、理解しようと一生懸命でした。

松浦ガバナー、後藤キャビネット幹事には“さよならパーティー”にもご参加頂き、みんなで“いか踊り”を楽しみました。キャンプ最終の日は涙、涙の別れで、バスに乗り込ませるのに大変でした。このキャンプの思い出が走馬灯のように駆け巡っていたのでしょう!

See you again! See you again!

I hope they will keep in touch forever!



薬物乱用防止教育認定講師セミナー

- 日時：2014年9月25日(木) 13:00～16:00
- 場所：サンリフレ函館 1F



本年度の「薬物乱用防止教育認定講師養成セミナー」が、9月25日(木)にサンリフレ函館において委員長はじめ、講師、地区役員、会員合わせて約40名の出席のもと開催された。まず司会の方から役員、講師の紹介につづき、ガバナーの挨拶、L川村委員長の開講のあいさつの後、早速、ビデオによる薬物の人体への影響(特に脳)、薬物の種類、ここ数年の各種の統計等、薬物の恐ろしさ、それに伴う犯罪、事故、社会への影響、特に最近頻繁にマスコミを騒がせている以前は「脱法ドラッグ」とよばれていた「危険ドラッグ」(今年の7月22日に命名)の販売店の取締りや摘発の報告を警察の担当者から説明がなされ、又学校関係では渡島総合振興局の遠藤係長から小、中、高の学生のアンケート調査や、各種イベントの中でのPR活動な

ど予算の少ない中、懸命にこの問題に取り組んでいるとの報告を受けた。

その後、330-C地区・東京葛飾LCの館ライオンがこの問題に取り組んでから約15年にわたる経験をお話しされ、都内や九州のライオンズクラブなどから講師の依頼があり、予定がびっしり詰まっているとのことでした。

最後に阿部専務理事から30年前にセンターを立ち上げた経緯と様々な苦労話など、今後共引き続きライオンズクラブの力をお借りしたいとの感謝の言葉で講評を締めくり、ガバナーの方から出席者に「修了証」を手渡し閉講した。大変有意義な3時間であった。委員長ほか皆さんお疲れ様でした。





アクティビティの記録

第1R

函館LC

見晴公園ホテルの里 第11回「ホテル観賞会」開催・・・7月28日(月)



ひかり幼稚園・千歳保育園・高丘幼稚園の園児と家族254名を招待し「ホテル観賞会」を開催した。

蒸し暑く風もなく、ホテルを見るには絶好のお天気で、例年以上にホテルは飛び交って

いた。

小さな光を見つけては子供たちの歓声が響きわたり、一生懸命に目をこらして光を追っていました。

参加ライオン 18名



献血(棒二デパート)・・・・・・9月1日(月)



函館LC名入りポケットティッシュを配布しながら献血協力の呼びかけをした。

12:30～

参加ライオン 12名

200ml 13名 400ml 24名

総採血量 12,200ml

函館北斗LC

第20回チャリティービールパーティー・・・7月25日(金)



当日は快晴・予想最高気温30度と言うまさにビールを飲むには最高の天気に恵まれ、第20回チャリティービールパーティーが開催された。入場前から多くの来場者で埋め尽くされ、予想を上回る盛況ぶりでした。

バンド演奏ではクラブメンバーもお客さんと一緒に大盛り上がり、チャリティー抽選会で来場者全員プレゼント企画を用意する冒険と、目玉景品のじゃんけん大会も盛り上がった。

【収益金/118,000円】



福島LC

小・中学生相撲全国大会遠征費を援助・・・8月3日



小学生は8月3日第30回わんぱく相撲全国大会出場。

又中学生は8月23日～24日徳島で第44回全国中学校相撲選手権大会に出場。

両生徒の遠征費の一部として当クラブで10万円援助致しました。

函館巴LC

遊具の塗装作業・・・・・・9月23日(火)



函館市立鍛神小学校にて遊具の塗装作業をしました。

遊具は綺麗になり楽しく子供達が遊べると思います。

参加 16名

(会員L 8名、ボランティア 8名)

労力ACT 48時間

第2R

小樽LC

小樽市夏の交通安全運動に参加・・・7月11日(金)



5L×1H=5H

第48回小樽潮まつり

ねりこみパレード参加・・・・・・7月26日(土)



30L×2H=60H

100,000円

小樽ライオンズクラブ少年の船後援・・・7月29日(火)



出発式に参加
9L×1H=9H
300,000円
子供たちに団体行動やジュニアリーダーとしての素養を身

につけてもらう場として子連協が主催する研修旅行を本年も後援。新潟への5日間の旅行へ22名が元気に出発しました。



認証57周年記念事業・・・8月20日(水)



小樽市総連合町会対抗パークゴルフ大会(9月27日)を主催
記念式典にて町会代表へ目録贈呈。 400,000円

第35回小樽地区少年少女空手道選手権大会を後援・・・9月21日(日)



開会式出席
4L×1H=4H 100,000円

“北海道千年の森”いのちの森植樹祭に協力・・・9月21日(日)



植樹祭参加
13L×2H=26H 10,000円

小樽市秋の交通安全運動に参加・・・9月22日(月)



7L×1H=7H

小樽中央LC

夏の交通安全運動 街頭啓発へ参加・・・7月11日(金)



午前9時30分より小樽駅前にて行われた交通安全街頭啓発へ参加。

第48回おたる潮まつりへ協賛・ねりこみへ参加・・・7月25日(金)～27日(日)



7月25日(金)～27日(日)に開催された第48回おたる潮まつりへ協賛。10,000円
26日に行われたねりこみへ参加。3名

俱知安LC

薬物乱用防止キャンペーン・・・7月6日(日)



サマークロスカントリースキー大会の会場に於いて、薬物乱用防止キャンペーンを行い会場に来ている人達にPR用ティッシュペーパーを配り、防止を呼びかけました。
11名×2時間=22時間

夏の交通安全街頭啓発に参加・・・7月11日(金)



午前9:30より「夏の交通安全運動街頭啓発」を町内各団体と共に旗波作戦によりドライバーに安全運転を呼びかけました。
労力ACT:
11名×1時間=11時間

薬物乱用防止教室に参加・・・7月23日(水)



俱知安町東小学校5・6年生を対象に俱知安警察署主催による「薬物乱用防止教室」に参加し、薬物恐ろしさを訴えました。
労力ACT:
7名×1時間=7時間



アクティビティの記録

薬物乱用防止キャンペーン・・・8月2日(土)



町観光祭り(じゃが祭り)会場に於いて、薬物乱用防止キャンペーンを行い、町内小学生にお願いし、パンフレット及びポケットティッシュを配布り、薬物の恐ろしさを訴えました。
労力ACT:
20名×4時間=80時間

献血運動に参加協力・・・・・・・8月21日(木)



午前9:30より後志振興局前庭に於いて、献血運動に参加し献血をして頂いた方々に当クラブよりジュースを差し上げ、協力を呼びかけました。

金銭ACT:
ジュース代=2,592円
労力ACT:
7名×3時間=21時間
400ml×71名=28,400ml



つくしんぼ祭りに協力・・・・・・・8月23日(土)



社会福祉法人黒松内つくし園倶知安地区事業所のつくしんぼにて「第5回つくしんぼ祭り」に参加し、焼きそば・焼き鳥・たこ焼き作りをお手伝いしました。
労力ACT:12名×4時間=48時間

小樽みなとLC

おたる天使プロジェクト」

オルゴールを贈呈・・・・・・・7月16日(水)



・・・・・・・8月20日(水)
・・・・・・・9月22日(水)

平成26年1月1日～12月31日までに小樽で生まれた新生児へフォトフレーム付きのオルゴールをプレゼントする企画を行いました。

7月は42名、8月は18名、9月は14名に会長より贈呈をしました。

夏の交通安全運動啓活動参加・・・7月11日(金)

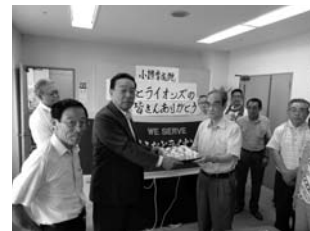
全国夏の交通安全運動啓蒙活動に参加しました。

おたる潮まつり協賛・・・7月25日(金)～27日(金)



7/25～27の3日間、小樽市内最大イベント「おたる潮まつり」が開幕しました。
市内5LCは協賛金拠出の他、2日目に行われる「潮ねりこみ」に参加、大雨の中50名ほどのメンバーで1.5kmを踊り切りました。

盆菓子贈呈・・・・・・・8月4日(月)



小樽市内にある高齢者施設「小樽育成院」を慰問し、入居者全員へ盆菓子を贈呈しました。毎年お盆が近くなると仏壇用の供物として、つるしや落雁を贈呈しており入居の方々に大変喜ばれております。

日本水難救済会へ寄付金・・・8月26日(火)



第一管区小樽海上保安部を訪問し、日本水難救済会へ寄付金を本部長へ手渡しました。
海上バイク、レジャーボートの増加に伴い、海上での事故件数も増加し、救済会へ¥50,000を寄付しました。

金婚式ご夫妻記念撮影・・・・・・・9月15日(祝)



小樽市民会館にて敬老のつどいが開催されました。今年金婚式を迎えられたご夫妻の写真をメンバーのカメラマンによる無料撮影会も今回で36年目。当日は44組の写真を撮影しました。

秋の交通安全運動・・・・・・・9月22日(月)



秋の交通安全運動啓蒙活動に参加しました。

京 極 L C

夏の交通安全街頭指導・・・7月11日(金)～20日(日)

12名×0.5H=6H

京極・南京極小学校

ラジオ体操協賛・・・・・・・・・・8月13日(水)



25,000円

25回名水の里きょうごく

ひゃっこいまつり協賛・・・・・・・・8月14日(木)



10,000円

秋の交通安全街頭指導・・・9月22日(月)～30日(火)



12名×0.5H=6H

小樽うしおLC

第5回街頭献血アクティビティ・・・6月24日(火)



12:30～16:30
イオン小樽店屋外駐車場
参加 6L
200ml 8名、400ml 18名、
合計 26名 8,800ml

交通安全一斉街頭啓発・・・・・・・・7月11日(金)



9:30～10:00
JR小樽駅前交差点
参加 5L

小樽潮まつり ねりこみ・・・・・・・・7月26日(土)



花園グリーンロード～第3埠頭
参加 3L

第1回街頭献血・・・・・・・・7月29日(火)



12:30～16:30
イオン小樽店屋外駐車場
参加 6L
200ml 10名、400ml 17名、
合計 27名 8,800ml

第3R

室 蘭 L C

3LC合同ACT【献血】呼びかけ・・・7月15日(火)



中島モルエ店前にて買い物客へ献血の呼びかけをする。

第15回ハートフルパークゴルフの集い・・・9月13日(土)



室蘭、伊達、登別3市の障害者らを招いて毎年恒例のパークゴルフを開催。

総勢75名が16チームに分かれてコースを回り、車いすの介助などサポート役を担い和気あいあいと汗を流しプレー終了後は会員とともに昼食をとり、交流を深めた。

7名×5H=35H 81,350円



アクティビティの記録

登別 LC

子どもおみこしに協賛・協力・・・8月24日(日)



労力/4H×7L= 28 時間

献血アクティビティ・・・9月1日(月)



イオン登別店で買い物客へ献血を呼びかけた。
労力/3H×4 L=12 H
採血/27名
採血量/9,800ml

白老 LC

ベルギーからのYE生を迎え、
家族例会にて歓迎会・・・7月11日(金)



7月11日に来町しL蒲原宅にホームステイするヘンドリック・フォルベック君19歳、家と家の間がくっついていないのでオープンスペースのようと話し、食べ物にはちょっと変わっているけれどとても美味しい笑みを見せた。

YE生を7月11日～23日迄ベルギーからの男性を受け入れ致しました。

労力アクト 408H 金銭アクト 46,600円

白老中学校全生徒(235人)を対象に
薬害防止教室開催・・・7月16日(水)



白老中学校全校生徒235名対象に薬物乱用防止教室を開催いたしました。薬物乱用は絶対ダメ、薬物を乱用すると脳が破壊されてしまいます。一度薬物に置かされた、脳は決して元には戻りませんと認定講師L平野が話された。

労力アクト 20H
金銭アクト 41,820円

高齢者施設寿幸園夏祭り手伝い・・・8月8日(金)



労力アクト28名×4H 20H

室蘭北斗 LC

「愛の血液助け合い運動」月間啓蒙活動
街頭献血呼びかけ・・・7月15日(火)

「愛の血液助け合い運動」月間啓蒙活動 室蘭3クラブ合同街頭献血呼びかけ

モルエ中島駐車場内にて 当クラブ担当10:00～10:40迄加L8名が、買物客に献血協力を呼びかけた。

永井会長・坂下第1副会長が 各400mlの採血協力。

受付14名中13名採血 200ml×3名 ・ 400ml×10名

献血量合計 / 4,600ml

労力ACT / 8時間

金銭ACT / 10,800円

室蘭市民憲章制定記念日啓発
「市民憲章碑」清掃活動・・・7月28日(月)

室蘭市民憲章制定記念日啓発事業「市民憲章碑」清掃活動実施に参加。

東室蘭西口駅前にて10:00から、メンバー11名と室蘭市生活環境部地域生活課関係職員等で、当クラブ周年記念時贈呈の「市民憲章碑」を磨き周辺草刈り、ゴミ拾いなどで汗を流した。

労力ACT / 延べ11時間

登別中央 LC

イタリアからYCE生受け入れ・・・7月28日(月)～8月2日(土)



7月28日～8月2日まで、イタリアから来日中のYCE生の受け入れをした。

メンバーと一緒にパークゴルフをしたり、北海道神宮へ参拝に行ったり、町内のお祭りにも参加し露店・子供太鼓に大変興味を示されていました。

例会にも出席しました。

経費 50,000円

労力 168時間



献血アクティビティ・・・8月5日(火)



登別市内スーパーアークス前にて買い物客へ献血を呼びかけた。

採血者/22名

採血量/8,400ml

参加メンバー/4名

室蘭東LC

「第33回室蘭東LC杯青少年育成弓道大会」・・9月21日(日)



「第33回室蘭東LC杯青少年育成弓道大会」を開催
室蘭市弓道場にてメンバー5名参加。
9時より13時まで
初心者(高校1年)の部と高校生の部に60人が出場。
日頃の練習で積み上げた実

力を発揮し、競技に挑んでいました。
労力ACT:20時間 金銭ACT:47,508円

伊達LC

YCE生の受け入れ・・8月2日(日)～8月6日(水)



ホストファミリー: 須藤敏幸L宅
YCE生:イタリア国 18才 女性
Gina PIETROLATI
金銭44,473円
労力延べ139H

伊達ライオンズクラブ旗争奪
少年野球大会開催・・9月6日(土)・7日(日)



西胆振少年野球連盟
へ助成金として
80,000円の贈呈

献血呼び掛け開催・・・・・9月8日(月)



12:30～16:30
伊達市農協前にて
400ml×41人=16,400ml
L9人 延べ 9H



長時間の為、メンバーが交替で呼びかけを行った。
※写真は、会長採血時と委員会メンバー

献血呼び掛け開催・・・・・9月22日(月)



13:30～16:30
ウロコ舟岡店前
採血量:400ml×32人=
12,800ml
労力:14人 延べ12H
※写真は、長時間の為、メンバーは交替にて参加時の様子。

交通安全人の波運動実施・・・9月22日(月)



10時より国道37号線沿いにて
労力:8人×1H=8H

第4R

上磯LC

どんぐりの森 草刈り・・・・・7月10日(木)

9人 18H

慰霊祭協賛第7回子ども会対抗わんぱくすもう大会
(上磯LC創立以来支援)・・・・・7月19日(土)

24,961円 4人 6H

・集中雨のため1時間ほどで中止となる。

函館元町LC

サマー学生献血キャンペーン・・7月5日(土)



昭和タウンプラザにて、浴衣を着て市民に献血呼びかけて合計153名53,000ml献血していただきました。

献血ACT(イトーヨーカドー函館店)・・8月12日(火)



イトーヨーカドー函館にて、献血呼びかけをして合計53名18,000mlご協力頂きました。L長嶋より新しい献血横断幕を寄贈していただきました。



アクティビティの記録

2014チャリティーサマービアパーティー・・8月19日(火)



函館国際ホテルにて2014チャリティーサマービアパーティーが開催されました。北海道盲導犬協会所長和田孝文様をはじめ盲導犬サ



マーちゃん・サンディーちゃん。中央LCさんを迎えて、ハワイアンダンスありビンゴ大会ありで終始和やかな時を過ごしました。

「小学生農業体験学習」

じゃがいも掘りACT・・・・・8月30日(土)



北斗市の畑にて、函館市内の高盛小学校4年生を招き、じゃがいも掘りACTを行いました。当日はあいにくの天候でしたが、減多に体験する事のできない



じゃがいも掘りを楽しみました。昼食は早速とれたじゃがいもを食べ、帰りは袋いっぱいじゃがいものおみやげを抱え、岐路につきました。

第52回北海道障害者スポーツ大会・・9月7日(日)



北斗市総合体育館にて、第52回北海道障害者スポーツ大会の車椅子バスケットボール大会が開催されました。当クラブが支援しております「ハダース函館元町ライオンズクラブWBC」が参加して、全員が

応援に行き、みごと準優勝をしました。

八雲 LC

夏の交通安全パトライト作戦・・7月17日(木)



夏の交通安全パトライト作戦を18時30分～19:30まで行いました。5名の参加でした

献血アクティビティ・・・・・9月2日(火)



八雲地区
200ml 3名、400ml 31名、
献血者 34名、
献血量 13,000ml



熊石地区
200ml 2名、400ml 51名、
献血者 53名、
献血量 20,800ml

森 LC

森町図書館へ絵本寄贈・・・・・9月16日(火)



森町図書館へ大型絵本10万円分寄贈いたしました。昭和58年より継続されている事業で、合計冊数672冊、金額396万円となりました。

鹿部 LC

「二輪車運転者への注意喚起街頭啓発」に参加協力・・・・・8月1日(金)



午前9時より町内を通る国道278号線の鹿部間歇泉公園前で行われた二輪車運転注意喚起街頭啓発にライオン帽子を着用して参加、町民と共に交通安全の高揚に努めました。
労力ACT 9H

鹿部町内児童盆踊り大会・・8月20日(水)



鹿部町内児童の盆踊り・仮装大会に20,000円を協賛した。午後7時から開催され、今年は天候も良く会場には多数の児童と一緒に両親も参加し、協力、協賛団体が周知され、クラブの活動が大いにPRされた。

労力アクト 2H 金銭アクト 20,000円

第4回噴火湾・駒ヶ岳中学生野球大会主催・・・9月20日(土)



平成26年9月20日(土)午前8時20分開会式
当クラブ主催による、近隣市町中学生野球大会が鹿部町山村広場野球場をメイン会場に2会場で開催されました。

第4回目の今年は近隣市町より8チーム110名の中学生が参加し、父母の声援を受け、日ごろの練習成果を発揮していました。優勝チームには優勝カップ、準優勝チームには楯が贈られ、優勝・準優勝チームの選手全員に記念メダルが贈られました。

また、個人賞として、最優秀選手賞、優秀選手賞の楯が贈られました。
労力アクト 23時間 金銭アクト 97,378円

砂原 LC

平成26年度 墓地花壇整備事業・・・8月7日(木)



毎年砂原墓地周辺の草取り及び花壇の花植をし、先祖のお参りに来た方々の心を癒して頂くため砂原ライオンズクラブのメンバーが汗を流している。

函館臥牛 LC

**献血アクティビティ
ケンゆのかわ(15:00~17:00)・・・6月2日(木)**



200ml~1名
400ml~14名=15名
献血量=5,800ml
労力奉仕メンバー
4名×2.0H=8.0H

**献血アクティビティ
やわらぎ苑西桔梗(15:00~17:00)・・・6月10日(火)**

200ml~2名 400ml~12名=14名 献血量=5,200ml
労力奉仕メンバー3名×2.0H=6.0H

**献血アクティビティ ダイエー上磯店
(9:30~11:30 12:45~17:00)・・・6月15日(日)**

200ml~10名
400ml~37名=47名
献血量=16,800ml
労力奉仕メンバー 6名×6.25H=37.5H

**献血アクティビティ
北洋ビル裏(14:30~17:00)・・・6月27日(日)**

200ml~4名 400ml~24名=28名 献血量=10,400ml
労力奉仕メンバー1名×2.5H=2.5H
☆6月献血量(4回) 合計=38,200ml
☆6月労力奉仕メンバー 合計=14名
☆6月労力奉仕時間 合計=54.0時間

**献血アクティビティ
ポールスター・ショッピングセンター・・・7月17日(木)**



200ml~8名
400ml~32名=40名
献血量=14,400ml
労力奉仕
メンバー5名×5.25H=26.25H

☆7月献血量(1回) 合計=14,400ml
☆7月労力奉仕メンバー合計=5名
☆7月労力奉仕時間 合計=26.25時間

献血アクティビティ やわらぎ上磯・・・8月6日(水)

200ml~0名 400ml~1名=1名 献血量=400ml
労力奉仕メンバー2名×1.0H=2.0H

**献血アクティビティ
函館筑峰会・もも太郎・・・8月19日(木)**

200ml~2名 400ml~13名=15名 献血量=5,600ml
労力奉仕メンバー3名×1.0H=3.0H

第6回盲導犬育成 チャリティー・・・8月8日(金)



サマービアパーティー開催。226名の参加を頂き、盲導犬2頭の下、夏の夜をゲーム・抽選会など笑顔をいっぱい会場を盲導犬と共に募金をお願いに周り、会場内の募金とブース(グッズなど)、会員のミーナ募金箱と合わせ、237,140円の多くの善意により、北海道盲導犬協会に寄贈することが出来、盛会の内に閉会する。

☆障害者福祉ACT=237,140円
☆労力奉仕ACT~19名×4.5H=85.5H

**下駄箱・玄関戸内側塗装・
清掃ACT・・・8月11日(月)・12日(火)**

函館市立赤川中学校を昨年に続いて実施する。会員の好意の下2日間にわたり夏休み中を利用して塗装・清掃を行いました。

☆金銭ACT~293,000円
☆労力ACT~L佐々木2日×8H=16.0H
メンバー5名×2H=10.0H
☆8月献血量(2回) 合計=6,000ml
☆8月労力奉仕メンバー 合計=30名
☆8月労力奉仕時間 合計=116.5時間
☆障害者福祉ACT 合計=237,400円
☆塗装・清掃金銭ACT 合計=293,000円



アクティビティの記録

献血アクティビティ ダイエー上磯店 (9:30~11:30 12:45~16:30)・・8月31日(日)



200ml~10名
400ml~50名=60名
献血量=22,000ml
労力奉仕メンバー
6名×6.25H=37.5H

献血アクティビティ 函館市青果物地方卸売市場(9:00~11:30)・・9月16日(火)

200ml~0名
400ml~11名=11名
献血量=4,400ml
労力奉仕メンバー4名×2.5H=10.0H

献血アクティビティ 函館中央病院(12:00~17:00)・・9月17日(水)

200ml~1名
400ml~27名=28名
献血量=11,000ml
労力奉仕メンバー3名×5.0H=15.0H

LCIF献金報告(MJF寄付)・・8月18日(木)

L奥山 幸一 1000ドル(104,000円)
L石田 幸子 1000ドル(104,000円)
☆9月献血量(3回) 合計=37,400ml
☆9月労力奉仕メンバー 合計=13名
☆8月労力奉仕時間 合計=63時間
☆LCIF献金(MJF寄付) 合計=208,000円

第5R

苫小牧LC

第59回とまこまい港まつり 協賛店出品・・・・・8月1日(金)~3日(日)



第59回とまこまい港まつりが8月1日~3日迄の3日間にわたり開催されました。祭りの3日間、会員総出で焼き鳥を中心にかき氷など、煙と汗まみれになり、忙しくも楽しい3日間のアクティビティでした。

・港まつり協賛広告料負担金 10,800円
・港まつり協賛店出店 会場設営 19人 57H
〃 1日目 21人 168H
〃 2日目 52人 232H
〃 3日目 67人 293H
〃 後片付け 6人 18H

第48回日胆東部剣道大会後援・・9月6日(土) 5人 20H

静内LC

第64回社会を明るくする運動に参加・・7月7日(月)



ピュア前広場にて「第64回社会を明るくする運動」に23Lが参加しました。セレモニーの後、町内をパレードしました。

第7回静内LC杯中学校バスケットボール 交歓大会主催・・・・・8月23日(土)・24日(日)



静内体育館他4カ所で「第7回静内LC杯中学校バスケットボール大会」を開催。男女各16チームが集まり大会を開催致しました。

当クラブは前日より会場作りから手伝いを行いました。
参加:延べ48L
経費:100,000円(協力金)



献眼推進ACT及び 中古眼鏡回収ACT・・・・・8月23日(土)



新ひだか町公民館行われた第8回新ひだか町ふくしピア会場にて献眼登録受付及び中古眼鏡回収ACTを実施しました。

来場した町民に献眼登録及び中古眼鏡回収を呼び掛けました。

参加:21L 献眼登録仮受付:12名

第19回静内LC旗シベチャリ 新人少年サッカー大会主催・・8月30日(土)



静内川左岸緑地サッカー場にて19チームが集まり「第19回静内LC旗シベチャリ新人少年サッカーフェスティバル」を開催されました。

参加20L
経費:111,600円(盾・参加賞他)

献血推進ACT.....9月4日(木)・5日(金)



2日間に渡り献血推進ACT実施。広報車にて献血協力を呼び掛けました。町内18カ所に献血車運行予定のポスターも掲示しました。
又、当日献血協力者に粗品を配布しました。

延べ参加29L 経費:6,680円
200ml×2名 400ml×102名 計41,200ml

二十間道路ハーフマラソン応援ACT・・9月7日(日)



二十間道路ハーフマラソン大会の応援ACTを実施しました。
入賞者に新ひだか町の特産物を副賞で贈呈しました。
21L参加 経費:20,000円

ホッカイドウ競馬応援ACT・・9月10日(水)



ホッカイドウ競馬場にて協賛競走「静内ライオンズクラブ賞」の応援ツアーを実施致しました。
28L参加
経費:133,340円
(内協賛金80,000円)

門別LC

交通安全街頭啓発.....7月15日(火)



提灯を手に交通安全を呼びかける協会員ら



ACT:20H
交通安全街頭啓発.....8月15日(金)



国道235号線と237号線交差点にて、お盆中で交通量も多い、往来するドライバーへ交通安全の呼びかけを行った。
ACT:15H

日高deコンサートへ5万円寄付・・8月22日(金)

音楽を通じて情操教育、豊かな心を育成する協元に5万円を贈った。

ホッカイドウ競馬協賛レース実施・・9月10日(水)



門別競馬場において静内LC・門別LC・新冠LC合同例会を開催し協賛レースを実施した。
金銭ACT:80,000円

「ホッカイドウ競馬を応援する会」へ寄付実施.....9月19日(金)

地場産業の支援で「ホッカイドウ競馬を応援する会」へ寄付を実施。
金銭ACT:80,000円

新冠LC

「新冠いこいの広場」整備作業・「どんぐりの森」草刈作業実施・・7月5日(土)



新冠橋下「いこいの広場」の藤棚の手直し作業・広場入口付近の整地・休憩所のペンキ塗りかえ等の作業及び「どんぐりの森」の草刈り作業を実施した。

「ふるさと盆踊り・子ども盆踊り大会」に協力.....8月16日(土)



夏の風物詩でもある盆踊り「子ども盆踊り大会」に協力。盆踊り大会に参加した子ども達全員に参加賞を手渡しました。

新冠町老人スポーツ大会に協力・・9月3日(水)



新冠町老人スポーツ大会に協力。開会式、ラジオ体操終了後、紅白に分かれて毎年恒例の種目に汗を流し、楽しい1日を過ごしていました。



アクティビティの記録

道営門別競馬協賛レース 「新冠LC杯」実施・・・9月10日(水)



馬産地振興の一助になることを願い道営門別競馬協賛レース「新冠LC杯」を実施しました。

献血車「ひまわり号」来町に協力・・・9月11日(木)



献血車「ひまわり号」来町に協力。雨の中、各団体・企業等に献血協力の呼び掛けを実施しました。

苦小牧ハスカップLC

廃品回収アクティビティ・・・6月8日(日)



社会福祉委員会
廃品回収ACT実施。
今期第2回目の廃品回収を実施しました!
L参加人数 15名

チャーターナイト23周年記念式典を実施・・・6月19日(木)



グランドホテルニュー王子に於いてチャーターナイト23周年記念式典(第561回例会)を開催しました。
ドネーションが今期最高額集まりました。
ご協力ありがとうございました!

苦小牧ハスカップライオンズクラブ杯 卓球選手権大会・・・7月13日(日)



苦小牧ハスカップライオンズクラブ杯 青少年育成委員会ACT
苦小牧ハスカップLC杯・苦小牧卓球選手権大会開催。
参加 L 13名
ACT金額 50,000円
労力ACT 52時間

NPO法人手をつなぐ 育成会(障害者施設)援助・・・7月13日(日)



社会福祉委員会ACT
NPO法人手をつなぐ育成会(障害者施設)援助。
作業祭りにて、支援金の贈呈式を実施。
参加L16名
ACT金額 50,000円
労力ACT 32時間

海岸愛護月間における 胆振海岸の清掃について・・・7月31日(木)



環境・社会福祉委員会
海岸愛護月間における胆振海岸の清掃の実施。
参加L18名
金銭ACT:3,840円
労力ACT:54.0時間

鷗川LC

むかわ町一級河川敷清掃ACT・・・5月15日(木)



当クラブメンバーが代表の事業に、毎年参加、協力している。

第1回献血ACT(穂別地区)・・・7月9日(水)



当日、穂別町民センター他三か所で呼びかけと献血協力者に焼きたてのパン配布。
また、お昼休みを利用し鷗川高校生の協力も頂きました。
労力ACT:4L×6H 24H
金銭ACT:パン70個 9,072円
200ml/5名 400ml/25名

「ふれあい広場」支援ACT・・・8月30日(土)



むかわ町社会福祉協議会主催の福祉事業に、およそ300名の子どもに「揚げたてのフライドポテト」25kg無料配布しました。
労力ACT:10L×6H 60H
金銭ACT:16,105円

第2回献血ACT(むかわ地区)・・・9月10日(土)



四季の館とワークム北海道二か所で開催。献血協力者に玉子配布しました。
 労力ACT:8L協力 17H
 金銭ACT:玉子90ケース 14,136円
 <実績>
 200ml:0名 400ml:72名
 献血量:28,800ml

苫小牧中央LC

第36回苫小牧中央ライオンズクラブサッカー中学生大会開催・・・7月12日(土)～13日(日)



第36回苫小牧中央ライオンズクラブサッカー中学生大会開催。
 12校が参加、晴天に恵まれ白熱した試合を展開し、決勝は準決勝で実力校を破り勢いに乗る沼ノ端Aと啓明の対戦となり沼ノ端Aが勝利した。

早来LC

献血協力呼び掛け・・・8月22日(金)



安平町役場前に於いて、献血協力呼び掛けを実施し、協力者にベビータースと100%ジュースを進呈しました。

厚真LC

薬物乱用防止教室実施・・・7月2日(水)

厚真中学校3年生を対象に薬物乱用防止教室を実施。
 労力ACT～3L×1.5H=4.5H

「夏の交通安全運転」街頭啓発に参加協力・・・7月11日(金)

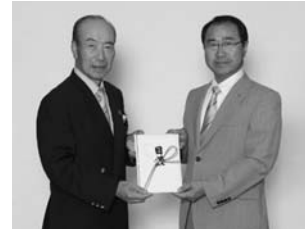


労力ACT～8L×1H=8H

厚真福祉会「夏祭り」に出店協力・・・8月7日(木)

綿あめ、ヨーヨー店を出店し、売上金を寄付。
 労力ACT～16L×4H=64H・金銭ACT～7,880円

認証40周年記念アクティビティ・・・9月13日(土)



厚真町立小学校へ「ライオンズ文庫整備費」200万円を寄贈。
 *学校図書基金2,000,000円

薬物乱用防止教室・・・9月18日(木)



上厚真小学校6年生を対象に、薬物乱用防止教室を実施。
 労力ACT～2L×1.5=3H

地区ガバナースローガン・会長スローガン掲揚・・・9月22日(月)



本郷地区と新町地区の道々沿い、PR塔二基にガバナースローガンと会長スローガンを掲揚した。
 金銭ACT～32,400円

秋の通安全運動、街頭啓発に参加協力・・・9月22日(月)



厚真市街地交差点で実施の交通安全運動街頭啓発に協力。
 労力ACT～9L×1H=9H

苫小牧白鳥LC

苫小牧ライオネスクラブ助成金・・・7月17日(木)

金銭アクト 78,000円

苫小牧白鳥農園場視察・・・8月

労力ACT時間 2人×2時間=4時間

白鳥農園準備の為視察・・・9月24日(水)

2名×1.5H 労力ACT時間 3時間



新入会員・家族会員のご紹介

第 1 R

函館巴LC
L河村 龍

1952年3月2日生
函館工業用品(株) 代表
入会/2014年7月10日
スポンサー/L 斉藤正義

函館巴LC
L佐藤 良則

1967年12月1日生
株式会社オートプロデュース 代表
入会/2014年7月10日
スポンサー/L 桃井俊明

函館巴LC
L渡辺 慎一

1949年3月26日生
有渡辺塗装工業 代表
入会/2014年7月10日
スポンサー/L 山中政博

函館巴LC
L田名部 義大

1952年6月28日生
梶原電気工業(株) 代表
入会/2014年7月10日
スポンサー/L 敦賀敬之

函館巴LC
L高田 剛

1954年1月24日生
有スニーカーサービス 代表
入会/2014年7月10日
スポンサー/L 山岸克良

函館巴LC
L政 史郎

1977年7月29日生
株式会社水沼設備工業 代表
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 宮下達宏

函館巴LC
L月島 愛衣

1968年7月20日生
Bar if 代表
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 戸澤宏美

函館巴LC
L山田 浩平

1962年9月1日生
有富士舗 代表
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 高田剛

第 2 R

岩内LC
L菅原 哲也

1969年1月14日生
菅原塗装 代表
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 小林政基



倶知安LC
L小林 義昭

1969年9月10日生
有倶知安オイル 代表取締役社長
入会/2014年8月21日
スポンサー/L 大代貴輝



倶知安LC
L渡邊 武治

1958年4月29日生
株式会社リビング梅田 代表取締役社長
入会/2014年8月21日
スポンサー/L 大代貴輝



ニセコLC
L樫山 俊春

1976年6月25日生
ホテル甘露の森 支配人
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 中野清



小樽うしおLC
L駒形 繁幸

1965年10月29日生
小樽典礼(株) 営業課長
入会/2014年8月12日
スポンサー/L 木村嘉広

第 3 R



室蘭東LC
L新岡 尚

1970年9月2日生
株式会社新岡燃料 代表取締役
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 及川隆



洞爺LC
L上 埜 二 郎

1960年5月20日生
清水友愛の里 施設長
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 鈴木昭



洞爺LC
L千秋ミチ子

1920年3月4日生
介護老人保健施設
北湯沢温泉いやしの郷 医師
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 大久保和幸



洞爺LC
L藤 本 典 史

1973年6月8日生
伊達信用金庫 虻田支店 次長
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 毛利修二



洞爺LC
L藤 井 信 幸

1951年5月16日生
㈱三協開発 代表取締役
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 斎藤義則



洞爺LC
L前 田 守

1944年6月21日生
社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘病院
統括リハビリテーション部門部長
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 辻寧重



白老LC
L広 地 紀 彰

1973年9月13日生
ホテルいずみ 代表取締役
入会/2014年7月1日
スポンサー/L 蒲原章



白老LC
L中 村 祐 志

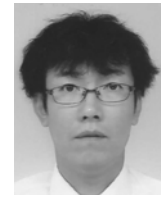
1973年4月18日生
㈱ユニオン企画 アドバイザー
入会/2014年7月1日
スポンサー/L 寺内康雄



白老LC
L佐 野 尚 弘

1971年4月12日生
㈱北昭興業 常務取締役
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 吉谷照由

第 4 R



上磯LC
L豊 藏 秀 樹

1972年10月23日生
㈱インテリア明久 代表取締役社長
入会/2014年8月1日
スポンサー/L 石崎幸男

第 5 R



苫小牧LC
L吉 田 友 輔

1983年12月2日生
ゆう整骨院 院長
入会/2014年9月4日
スポンサー/L 米田匡克



厚真LC
L小 谷 和 宏

1962年9月24日生
小谷農場 場主
入会/2014年9月2日
スポンサー/L 松平功



苫小牧白鳥LC
L齋 藤 実

1958年10月7日生
札幌トヨペット㈱クルマックス苫小牧 店長
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 丹羽隆雄



苫小牧白鳥LC
L半 澤 仁

1951年3月10日生
㈱丸弘電化センター 取締役
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 和嶋孝俊



苫小牧白鳥LC
L柳 田 勇 治

1959年12月25日生
苫小牧東京重機㈱ 建設業営業部長
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 瀬尾清



新入会員・家族会員のご紹介



苫小牧白鳥LC
L青山 博

1950年1月18日生
㈲あおやま 代表取締役
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 安藤豊明



苫小牧白鳥LC
L宮形 克之

1963年3月29日生
㈱・TECソリューションズ 事業部長
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 忠村修司



苫小牧白鳥LC
L大宮 久司

1979年10月29日生
㈱OTis 代表取締役
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 安藤豊明



苫小牧白鳥LC
L工藤 夏生

1951年5月13日生
ノース・メディコ(株) 代表取締役
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 安藤豊明・L 佐藤英美



苫小牧白鳥LC
L斎藤 芳夫

1950年3月26日生
KNT 店主
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 安藤豊明



苫小牧白鳥LC
L西村 知行

1975年12月15日生
㈱ニシムラ塗装 代表取締役
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 下川原秋雄



苫小牧白鳥LC
L深味 考樹

1968年7月19日生
㈲北のみざかや 代表取締役
入会/2014年8月6日
スポンサー/L 安藤豊明

家族会員

黒松内LC L阪井 美紀

登別中央LC L南山 慎次

白老LC L玉井小百合

登別中央LC L佐々木富浩

白老LC L蒲原 亮平

登別中央LC L渡辺 哲也

白老LC L丹羽 智久

登別中央LC L名取 伸洋

登別中央LC L石川 慶子

登別中央LC L後藤 志津子

登別中央LC L乾 由紀

登別中央LC L松本 崇之

登別中央LC L梅木 久

登別中央LC L古田由希恵

ありし日を偲び 謹んでご冥福をお祈りいたします



故L 仲屋 佐太男

函館LC
平成26年7月10日ご逝去
(享年77歳)

1980年8月 函館ライオンズクラブ入会
1986年7月～1987年6月 地区キャビネットPR情報委員長
1988年7月～1989年6月 函館ライオンズ史資料特別委員長
1996年7月～1997年6月 会長(第41代)
2000年7月～2001年6月 PR委員長
2002年7月～2003年6月 リーダーシップ委員長・PR委員長



故L 佐々木 章

苫小牧中央LC
平成26年9月3日ご逝去
(享年65歳)

1996年7月 苫小牧中央ライオンズクラブ入会
2001年～2002年 幹事
2003年～2004年 331-C地区キャビネット運営副委員長
2003年～2004年 331MDガバナー協議会事務委員
2008年～2009年 331-C地区大会事務局長
2009年～2010年 会長
2012年～2013年 監査

編集後記

エコ誌vol.2の発行となりました。各クラブよりご協力をいただき、誠に有り難うございます。
次号からの寄稿締切日を記載しましたので宜しくお願いいたします。
ACTの報告書ですが、なるべく電子メールにて寄稿願います。その際【アクティビティ・PR・情報活動報告書
(エコ誌掲載用)】を添付してください。(ACT報告書は、1件につき1枚にして下さい。)
今後ともご協力宜しくお願いいたします。

エコ誌、寄稿締切日一覧表

エコ誌発行NO.	寄稿締切日(キャビネット着)	備考
Vol.3	2014/11/25	
Vol.4	2015/ 1 /25	
Vol.5	2015/ 3 /25	
Vol.6	2015/ 5 /25	
Vol.7	2015/ 6 /20	特集号

※ 現在の予定です、変更が出た場合はご連絡いたします。



奥尻・青苗間の赤石地区高台にある「うにまる公園」。奥尻特産のキタムラサキウニをモチーフにしたモニュメント。高さ13mで、ステンレス製のトゲを模した突起は120本あり、夜になるとトゲの1本1本が光り輝き美しい。また、「平成元年タイムカプセルうにまる事業」として、平成元年6月から平成2年3月にかけて「愛はおくしり島でめぐりあう」のキャッチフレーズで全国の皆さんから21世紀への愛のメッセージをお預かりし、2001年と2009年に指定された方へお届けする事業を行いました。

表紙の写真なべつる岩は奥尻島のシンボリックな岩。鍋の取っ手(つる)に似ているのが名前の由来。高さ19.5mで、夜はライトアップされ暗い海に浮かび上がります。



THE LIONS

ECHO エコー

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
函館キャビネット事務局
〒041-0851 北海道函館市本通2丁目16番7号 2F
TEL (0138) 52-0188 FAX (0138) 52-0288
E-mail : cab331c@wave.plala.or.jp